

令和7年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（32） 学校名 豊田市立九久平小学校

1 テーマ

地域を愛し、学びと心を未来につなぐ子
～地域や校内の自然を生かした「みどりの活動」を通して～

2 ねらい

学校を取り巻く自然環境を生かし、「みどりの活動」として未来へつながる環境学習を推進する。特に「里山」の重要性に気付かせ、樹木を中心として、自然と人間の共生に対する理解を深める。そして、里山を大切に思い、ふるさとに対する思いを深め、未来につながる行動ができる「地域を愛し、学びと心を未来につなぐ子」を育てる。

3 活動内容

(1) 「みどりの活動」の充実

① 環境保護活動の推進

- ・水生生物調査を始めとする環境学習および保護活動を行った。（4年生）

② 見つめる目、感じる心を育てる「みどり」の学習

- ・「ぼくの木・わたしの木」の観察を生活科や総合的な学習の時間、理科の学習とつなげながら、通年で行った。（全校児童）
- ・みどりの国や東山学習園において「みどりのオリエンテーリング」を縦割り班で行い、自然との関わりを楽しみながら活動した。（全校児童）
- ・「みどり」を生かしたネイチャーゲームを行った。（クラブ活動）

③ 自然木、梅・椎茸を中心とした保護・栽培活動の充実

- ・梅林園で梅の実を収穫し、梅ジュースづくりを行った。（梅の実採りは4～6年、梅ジュースづくりは全校児童）
- ・椎茸栽培では菌打ちや原木の管理、収穫を行った。（4年生）

④ 「みどり」を生かした学校行事の充実

みどりを描く会（5/8）、梅の実採り、梅ジュースづくり（6/5）、
みどりのオリエンテーリング（11/18）、みどりのカルタ取り集会（2/9）

(2) 「みどり」に関する環境の整備

- ・児童の安全・安心な学習ため、環境整備、観察コースの補習整備を行った。

4 成果と課題

- ・学校周辺の環境を生かした「みどり」の関連行事や、樹木図鑑とみどりのカルタを活用しながら楽しく学習することで、緑に囲まれた学校や地域を愛する心が育っている。
- ・梅の実採りとみどりのオリエンテーリングでは、保護者ボランティアの積極的な参加により、家庭・学校が連携した、自然に親しむ活動が定着している。

＊ボランティアに参加してくださった保護者の声

「学校がもつ豊かな自然を満喫する子どもたちの様子がすてきでした」

「子どもたちがみどりの模様や形など、よく自然を観察していた」

「この学校でしか体験することができないので、ずっと続いてほしい」

＊「みどりの学習・活動」は、学校評価において多くの保護者から高い評価を得ている。（保護者アンケートにおいて「よい以上の評価」が97%）

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・「みどりの活動」を実施した都度、ホームページに活動状況を掲載した。
- ・学校だよりで学校全体の取組（1回／月程度）を紹介した。
- ・学習発表会で、保護者や地域の方にも参観していただき、特色ある学校づくり推進事業の取組に関する発表を行った（4年生）。
- ・梅の実採りとみどりのオリエンテーリングで地域や保護者ボランティアを募り、活動中の安全を見守っていただきながら、参観する機会を設けた。